

仮想通貨は明るい未来を創るか ビットコインの本質を知ろう

基調講演：福岡からアジアへ～ブロックチェーンに賭ける夢～（正田英樹）
仮想通貨と税金の正しい考え方（漆山伸一）
ブロックチェーン＝愛（山下健一）

パネル・ディスカッション：暗号通貨で愛が育まれるか
正田英樹・漆山伸一・山下健一、（コーディネーター）藤澤修三

パネラー



正田 英樹

株式会社ハウインターナショナル
代表取締役社長

2015年ブロックチェーンの研究開発を開始。年内には、マレーシアのクアラルンプール市内に「ブロックチェーン・イノベーション・ラボ」を設立し、ブロックチェーン技術を使ったサービスの開発を目指す。



漆山 伸一

税理士法人漆山パートナーズ代表
（株）アットタックス 代表取締役

監査法人トーマツを経て税理士法人漆山パートナーズを設立。インターネットビジネスに精通、アフィリエイト、MLM及び金融商などの税務申告を数多く経験。仮想通貨に関する会計・税務を研究し、いち早く仮想通貨での報酬受取を導入。



山下 健一

一般社団法人日本クリプトコイン協会
代表理事

2014年に一般社団法人日本クリプトコイン協会を設立し、代表理事として、暗号通貨やブロックチェーン技術の普及活動を行っている。協会理念は「暗号通貨の普及活動、それが子供たちの未来を創造する」。

コーディネーター



藤澤 修三

デジアド株式会社 代表取締役社長
/ JCCA福岡支部長

シニアの自立とデジタルデバイドの解消がミッション。スマホの中のお墓がデータバンクとして機能し家族の絆が天国まで繋がるビジネスを推進中。2014年からrippleでの海外送金を日常的に活用。2015年からより安全により健全にモットーにフィンテックを学ぶ、シニアの為のフィンテック勉強会「福岡・暗号通貨活用研究会」を開催。

仮想通貨の正しい知識普及のために

2014年7月に設立した当協会は「暗号通貨の普及活動が未来の子供達の笑顔を創造する」という理念のもと、暗号通貨の正しい知識の普及活動・教育活動を一貫して行って来ました。当協会の設立3周年を記念した第一回コンベンション第一部では、特別企画として、フィンテック分野の第一線で活躍する方をゲストにお迎えしての基調講演と、当協会代表理事山下健一を交えたパネルディスカッションを開催します。これらの企画を通じて、暗号通貨の技術を正しく捉えられる人を増やし、暗号通貨業界のより一層の発展を目指します。第二部では、主に既存協会会員向けの表彰や発表を通じ、協会活動の活性化も目指します。暗号通貨（ブロックチェーン）はフィンテックの最先端であり、金融他世の中での仕組みを大きく変える可能性を持った技術で、様々な分野・業界でも応用が可能です。しかし昨今の情勢では、多くの方が、暗号通貨をいわゆる投機対象としてしか捉えておらず、詐欺まがいのビジネスも横行しており、消費者保護の観点でも、暗号通貨の正しい知識を普及させることは喫緊の課題であります。本コンベンションは、フィンテックそして暗号通貨がこれからの私たちの生活にどのような影響を与え、どのような未来を実現させるものなのか、正しく理解できる人を増やすという役割を果たすべく、企画したものであります。

日 時 **2017年 11月 25日 土**

開場12:30 開演13:00 終了16:40 (予定)
第1部 基調講演+パネルディスカッション
第2部 JCCA会員向け認定表彰式・活動報告・事業発表

会 場 **FFBホール** 福岡ファッションビル **Cホール**
福岡県福岡市博多区博多駅前2-10-19 福岡ファッションビル8F
JR博多駅より徒歩7分(博多口)
地下鉄空港線祇園駅より徒歩1分(5番出口)

参加費用 **一般** 第1部 **3,000円(税込)** 第2部 **無料**
会員 第1部+第2部 **3,000円(税込)**
※第2部はJCCA会員向けの内容です。希望者は一般のかたも参加できます。

問い合わせ E-mail: info@japancryptocoin.org

